

着目点5 :主要な視点場

計画する敷地を中遠景に望む主要な視点場からの見え方を確認するとともに、周辺に景観資源となるものがある場合は、それらの見え方についても確認しましょう。なお、各エリアにおける主要な視点場と配慮すべき景観資源の例を次に示しています。ゾーンの範囲は「マップナビおおさか」で確認できます。

大阪城景観配慮ゾーンの例

エリア	主要な視点場	配慮すべき主要な景観資源
京橋	⑦大阪歴史博物館展望台	大阪城天守閣、大阪城公園、クリスタルタワー
	⑧難波宮跡公園	
	⑨大阪城天守閣展望台	
OBP (大阪ビジネスパーク)	④OMMビル展望台	大阪城天守閣、大阪城公園、クリスタルタワー
	⑦大阪歴史博物館展望台	
	⑧難波宮跡公園	
	⑨大阪城天守閣展望台	
大阪城公園周辺 (天満橋)	①森ノ宮駅	大阪城天守閣、大阪城公園、大阪府庁本館
	⑤高麗橋通（谷町1交差点）	
	⑨大阪城天守閣展望台	
大阪城公園周辺 (谷町四丁目)	②新鳴野橋・城見緑道	大阪城天守閣、大阪城公園、大阪府庁本館
	⑨大阪城天守閣展望台	
大阪城公園周辺 (森之宮)	③大坂橋	大阪城天守閣、大阪城公園
	④OMMビル展望台	
	⑤高麗橋通（谷町1交差点）	
	⑥大阪府庁前	
	⑨大阪城天守閣展望台	



②, ⑧の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。

代表的な視点場からみた景観の特性

視点場	①森ノ宮駅	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）・夜間景観（個のあかり）	
景観特性	●公園の緑を前景とした大阪城への眺望景観 森ノ宮駅出口は、大阪城公園のエントランスの一つであり、公園のアプローチ空間の先に緑に浮かぶ大阪城天守閣が見え、来訪者の期待感に応える「もてなし」の景観を形成しています。	
 		

視点場	⑤高麗橋通（谷町1交差点）	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）	
景観特性	●通り越しの大阪城への眺望景観 高麗橋通の東の先は豊臣時代の大阪城天守閣の位置にあたり、この通りでは両側の街角に建てられた櫓屋敷の間を通して大阪城天守閣を望むという構図が得られていたと考えられ、高麗橋通からの大阪城天守閣への眺めは歴史を感じさせる景観を形成しています。	
 		

視点場	⑥大阪府庁前	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）	
景観特性	●石垣を前景とした大阪城への眺望景観 稲荷の祭礼が行われる初午の日に、市民に開放された馬場に茶屋が出され、凧揚げや後楽に興じる人々で賑わったとされています。馬場があったものと考えられる大阪府庁前からの大阪城天守閣への眺めは、過去から市民に親しまれたものであり、当時から残る石垣越しに見る大阪城天守閣は歴史を感じさせる景観を形成しています。（参考：大阪市立図書館デジタルアーカイブ）	
		

視点場	⑦大阪歴史博物館展望台	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）	
景観特性	●高層ビル群を背景とした大阪城への眺望景観 大阪ビジネスパークの高層ビル群を背景に大阪城天守閣を俯瞰でき、歴史的ランドマークと現代的摩天楼とのコントラストが、本市の発展と文化の重層を思わせる景観を形成しています。	
		

視点場	⑧難波宮跡公園	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）	
景観特性	●難波宮公園のオープンスペースを前景とした大阪城への眺望景観 古代、大化の改新による難波遷都の後、造営された難波宮の旧跡であり、復元された大極殿からは、大阪ビジネスパークのビル群を背景に大阪城天守閣が眺望でき、大阪の古代、中近世、現代が一望できる景観を形成しています。（参考：大坂 info）	
		

視点場	⑨大阪城天守閣展望台	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）	
景観特性	●公園の緑やオープンスペースを前景としたビル群への眺望景観 大阪城の堀や現代のビル群など、各年代の景観要素を同時に見ることができ、歴史の重層性を感じさせる魅力ある景観を形成しています。	
		

中之島等の例

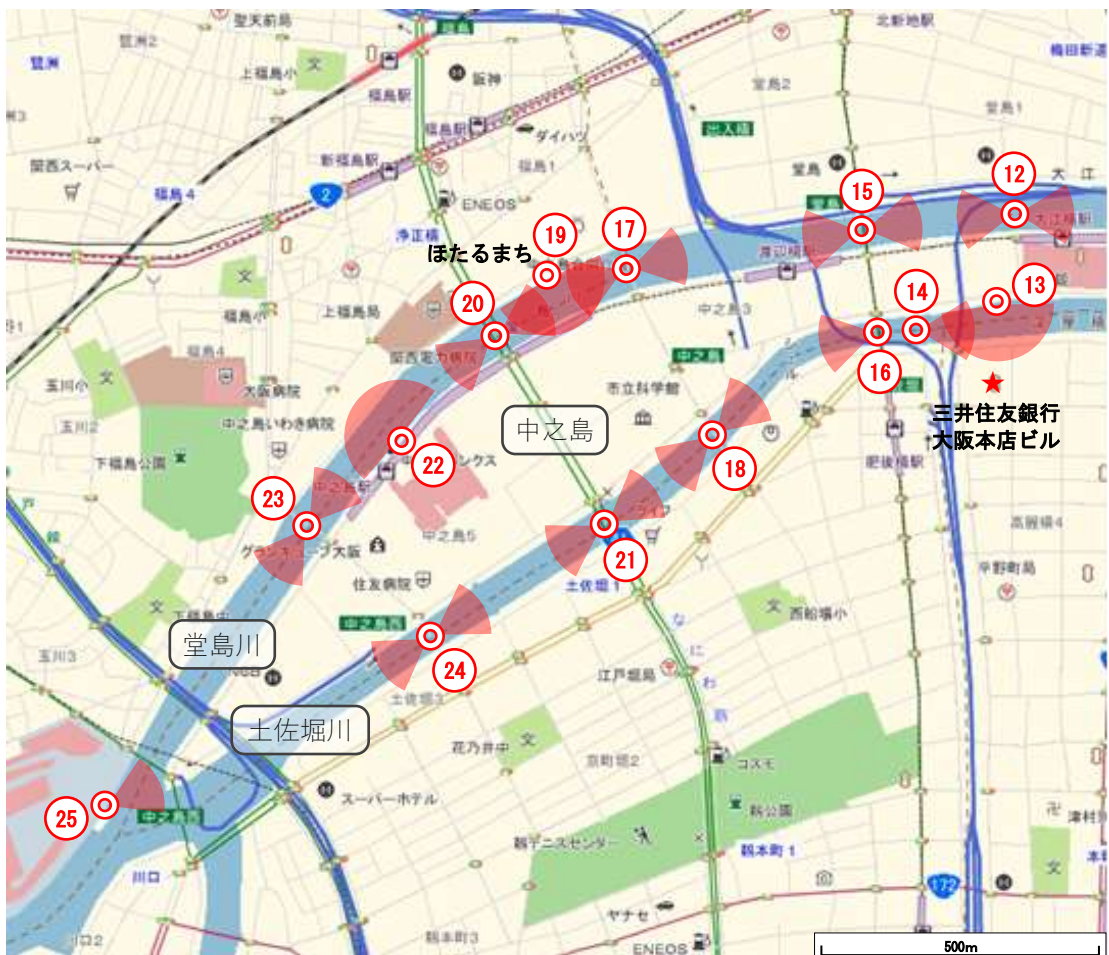
エリア	主要な視点場	配慮すべき主要な景観資源
中之島 (大川沿川)	①天満橋	天神橋、難波橋、 毛馬桜之宮公園
	②八軒家浜	
	③中之島公園（剣先地区）	
	④天神橋	
中之島 (堂島川沿川)	①天満橋	天神橋、難波橋、 大阪市中央公会堂、 毛馬桜之宮公園、御堂筋、 ほたるまち、 日本銀行大阪支店旧館、 朝日
	②八軒家浜	
	④天神橋	
	⑤難波橋	
	⑥中之島通（なにわ橋駅付近）	
	⑦鉾流橋	
	⑧栴檀木橋	
	⑨水晶橋	
	⑩大江橋	
	⑫中之島ガーデンブリッジ	
	⑮渡辺橋	
	⑰田蓑橋	
	⑲福島浜緑道	
	⑳玉江橋	
	㉒中之島バンクス	
	㉓堂島大橋	
	㉔中央卸売市場前港	
中之島 (土佐堀川沿川)	①天満橋	天神橋、難波橋、淀屋橋、 大阪市中央公会堂、御堂筋、 日本銀行大阪支店旧館、 三井住友銀行大阪本店ビル
	②八軒家浜	
	④天神橋	
	⑤難波橋	
	⑥中之島通（なにわ橋駅付近）	
	⑧栴檀木橋	
	⑪淀屋橋	
	⑬中之島緑道	
	⑭錦橋	
	⑯肥後橋	
	⑰筑前橋	
	⑱常安橋	
	㉒土佐堀橋	
	㉔中央卸売市場前港	

※夜間景観については上記のほか、大川、堂島川、土佐堀川及び安治川の橋梁や船上からの眺めを主要な視点場とします。

②, ⑥の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。



⑬, ⑰, ⑳の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。



代表的な視点場からみた景観の特性

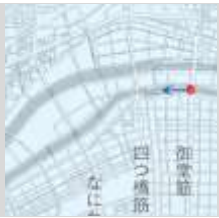
視点場	①天満橋	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●橋上から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観 橋上から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	

視点場	②八軒家浜	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対岸から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観 対岸から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	

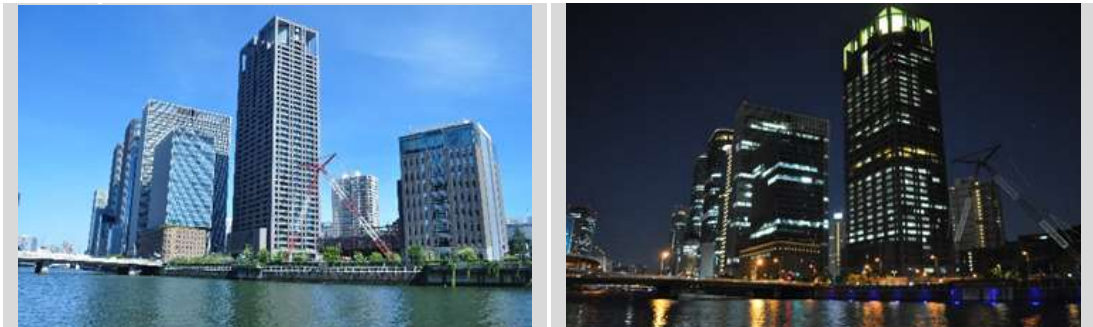
視点場	③中之島公園（剣先地区）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対岸から水面越しに沿川のビル群を広範囲に見渡す眺望景観 対岸から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成している。	
 		

視点場	⑥中之島通り	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）・夜間景観（個のあかり）	
景観特性	●視線誘導効果のあるランドマークへの眺望景観 通りの先に大阪を代表する景観資源を望むことができ、ピクチャレスクな景観を形成しています。	
 		

視点場	⑧梅檀木橋	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）	
景観特性	●橋上からの沿川の建物等による視線誘導効果のある眺望景観 橋上から河川に沿って見通すことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	
		

視点場	⑪淀屋橋	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対橋上から水面越しに沿川のビル群を見渡す眺望景観 橋上から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	
		

視点場	⑬中之島緑道	
景観の分類	眺望景観（ランドマークへの眺め）	
景観特性	●水面を前景としたランドマークへの眺望景観 対岸から水面越しに望むことにより水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	

視点場	⑭福島浜緑道	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対岸から水面越しに沿川のビル群を見渡す眺望景観 対岸から水面越しに望むことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	
		

視点場	②⑩玉江橋	
景観の分類	眺望景観（見通す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●橋上からの沿川の建物等による視線誘導効果のある夜間の眺望景観 橋上から河川に沿って見通すことにより、水辺に映えるまちなみが水都大阪を印象づける景観を形成しています。	
 		

ペリエリアの例

エリア	主要な視点場	配慮すべき主要な景観資源
コスモスクエア 周辺	②ダイヤモンドポイント（築港・天保山）	夕陽、港大橋、野鳥園臨港緑地
	③プロムナード（築港・天保山）	
	⑥⑦船上	
築港・天保山	④シーサイドコスモ（コスモスクエア周辺）	港大橋、天保山大橋
	⑤大阪府咲洲庁舎展望台（コスモスクエア周辺）	
	⑦船上	
夢洲	①シーサイドプロムナード（舞洲）	夕陽、夢舞大橋
	②ダイヤモンドポイント（築港・天保山）	
	④シーサイドコスモ（コスモスクエア周辺）	
	⑤大阪府咲洲庁舎展望台（コスモスクエア周辺）	
	⑥⑦船上	
舞洲	④シーサイドコスモ（コスモスクエア周辺）	夢舞大橋、此花大橋
	⑤大阪府咲洲庁舎展望台 （コスモスクエア周辺）	
	⑦船上	

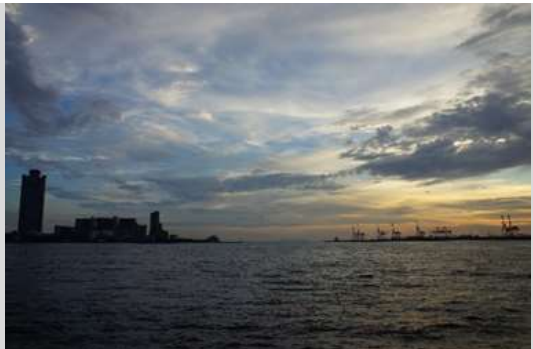


①, ②, ③, ④の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の公共空間からの見え方も確認しましょう。

⑥, ⑦の視点場は、代表的な地点を図示しており、周辺の海上からの見え方も確認しましょう。

代表的な視点場からみた景観の特性

視点場	①シーサイドプロムナード（舞洲）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対岸から海面越しに広範囲に見渡す眺望景観 海面越しに望む大規模な工作物や西の海に沈む夕陽は、大阪の海の玄関口にふさわしい、大スケールなパノラマ景観を形成しています。	
 		

視点場	②ダイヤモンドポイント（築港・天保山）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●対岸から海面越しに広範囲に見渡す眺望景観 海面越しに望む大規模な工作物や建築物群は、大阪の海の玄関口にふさわしい、大スケールなパノラマ景観を形成しています。	
 		

視点場	④シーサイドコスモ（コスモスクエア周辺）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●高所から市街地を広範囲に俯瞰する眺望景観 六甲山系を背景に海面越しに望む大規模な工作物や西の海に沈む夕陽は、大阪の海の玄関口にふさわしい、大スケールなパノラマ景観を形成しています。	
 		

視点場	⑤大阪府咲洲庁舎展望台（コスモスクエア周辺）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●高所から市街地を広範囲に俯瞰する眺望景観 高所から俯瞰する大規模な建造物を中心とした海辺のまちなみは、複雑な海岸線が景観に奥行きを与え大スケールなパノラマ景観を形成しています。	
 		

視点場	⑤大阪府咲洲庁舎展望台（コスモスクエア周辺）	
景観の分類	眺望景観（見渡す眺め）・夜間景観（水辺のあかり）	
景観特性	●高所から市街地を広範囲に俯瞰する眺望景観 高所から俯瞰する大規模な建造物を中心とした海辺のまちなみは、複雑な海岸線が景観に奥行きを与え大スケールなパノラマ景観を形成しています。	
 		

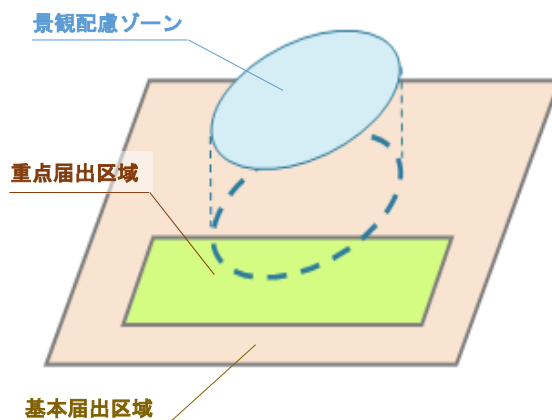
景観コラム ベイエリアにおける面的開発による一体的な眺望景観の形成

【第8期_ (H26_)】大阪市都市景観委員会(都市景観) 加賀 有津子(大阪大学大学院 工学研究科 教授)

ステップ2 景観形成のコンセプトを考える

区域やゾーンの景観形成方針

景観計画では景観の基本的な特性に応じて「届出区域」が区分されています。さらに、景観の特徴が明確で特に配慮が必要なゾーンを「景観配慮ゾーン」として届出区域と重複して定めています。まずは、敷地が位置する届出区域やゾーンの景観形成方針を確認します。複数の届出区域やゾーンにまたがる場合は、全ての景観形成方針を確認しましょう。



敷地における景観形成のコンセプト

ステップ1で読み解いた敷地や周辺の景観特性と、上記の景観形成方針を踏まえ、敷地内での計画・設計の中でどのような景観を形成していくのか、景観形成のコンセプトを考えます。この際に、計画・設計する敷地内だけでなく、周辺の景観との関係についても考えることが大切です。

ステップ3 景観配慮の工夫を考える

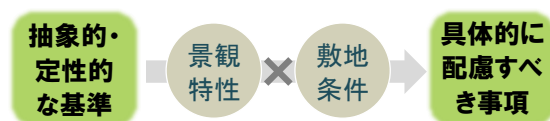
景観形成方針や景観形成基準に沿って、計画・設計の中で実践する景観配慮の具体的な工夫を考えます。配慮すべき事項に対する具体的な工夫は、ステップ2で考えた景観形成のコンセプトによって、また建物や工作物の種類、敷地の立地などによっても様々なものが考えられます。

景観形成基準の種類と対応の考え方

景観計画の景観形成基準には「具体的・定量的な基準」と「抽象的・定性的な基準」があります。

・抽象的・定性的な基準

- ➡ 景観特性、景観形成方針を踏まえて景観形成基準を解釈することにより、具体的に配慮すべき事項が明確になります。



・具体的・定量的な基準

- ➡ 届出区域ごとに異なる基準と、届出区域に関わらず共通の基準があります。
- ➡ 基準の趣旨を踏まえて敷地や建築物に応じた工夫を検討します。

